



平成のエコイベント・打ち水大作戦!!

7月29日◆

港南 打ち水大作戦

7月29日、港南4丁目の港南和楽公園脇道路にて、港南子ども中高生プラザの主催、こうなん保育園、港南健康福祉館、港南幼稚園、芝浦港南地区総合支所地区活動推進課、港南4丁目第3アパート自治会、(株)富士通パーソナル、LSIロジック(株)の協力のもと、打ち水大作戦が盛大に行われました。終わりにかき水も振る舞われ、猛暑の中、涼やかなひとときを楽しむ催しとなりました。



木にもお水をあげよう



紙芝居で温暖化のお勉強



園児たちが踊ってくれました

7月31日◆

芝浦 打ち水大作戦



ペットボトルにたくさんの水を入れよう

7月31日、の曇り空の中、芝浦アイランド児童高齢者交流プラザ前のプラタナス公園にて打ち水が行われました。会場には芝浦アイランド子ども園の園児、近所の小さな子どもたちやお母さんたちが大勢集まってにぎやかなスタートとなりました。芝浦水再生センターの方のお話や「打ち水」についての紙芝居などが行われ、参加者たちはやる気満々。「開始」のかけ声とともに一斉にペットボトルが並んだ水置き場へとかけ出しました。公園周りや道路向かいのスーパー前のアスファルトの道に、バシャバシャと子どもたちがペットボトルを振り回す姿があちこちに広がっていき、熱気のコもっていた周りの空気が少しずつ涼しくなっていくのが感じられました。30分ほどで終了。終了後の気温は、なんと1.8度も下がっていました。

最後にかき水を食べて、大人も子どもも涼しさを満喫しました。



まずは打ち水のお勉強



手に手にひしゃくを持って

8月5日◆

台場 打ち水大作戦

8月5日は、朝から少し小雨がぱらつく天気となりましたが、予定どおり決行。曇り空とはいえまだまだ蒸し暑いこの日、台場児童館の子どもたち、台場保育園の園児などが元気に参加しました。開始時間は正午。打ち水についてのクイズが始まると子どもたちの元気に手を上げ



元気よく質問に手をあげる子どもたち



打ち水のクイズが行われました



一斉に水をまき始めました



急いで準備をする子どもたち

て答える姿があちこちで見られ、ほほえましい雰囲気の中、打ち水がスタートしました。始まってすぐに雨が降り出し、急いでペットボトルやひしゃくを手に水をまき始めました。雨のため、数10分程度で終了。気温の方も最高でマイナス0.2度という結果でしたが、真夏の熱気でムムムとする空気の中、辺り一面に一気に水が広がり子どもたちは、つかの間の夏の涼しさを満喫していました。



わが家の子育て!

プチ・サロン



質問

もうすぐ1歳になる女の子のママです。離乳食もよく食べるようになったし、そろそろおっぱいは卒業かな…と思っていますが、初めての卒乳で不安なことばかり…皆さんはどんなふうに卒乳を迎えましたか?

「パパと二人三脚で!」

わが家も1歳誕生日あたりを境に卒乳かな…?とっていたある日の夜、ママが会社の送別会で帰りが遅くなることに。寝る前のおっぱい、飲みたがるかな…と気になりつつもパパの「まかせとけ!」の言葉に甘えて出かけました。帰ってみてビックリ!パパと二人でスヤスヤ寝ているではありませんか。それから3日ほど、パパと寝てみることを続けたところ、後日ママと寝てもおっぱいを欲しがらなくなりました。ちょっと拍子抜けで、ママのほうがかみしいような?!卒乳でした。

(3歳4か月男の子のママより)

「ゆっくり、子どもと相談しながら…」

まさに今、卒乳に向けてわが家も一つ一つステップを踏んでいるところで、2歳になったばかりの息子と相談しながら、進めています。ちょっと遅いかな…と思いましたが、1歳過ぎから保育園に預け始めたこともあり「もう少し甘えさせてあげたいな」と感じ、なるべく本人に負担のかからないようにタイミングを待ちました。そのかいてか、今スムーズに回数を減らすことができています。「ばいばい、ないね…」と名残惜しい言葉もですが、がまんできたときには「すごいね!できたね!」とほめてあげて、いっしょに喜び合っています。お互い、がんばりましょうね!

(2歳1か月男の子のママより)

「おっぱいは心の栄養剤!」

赤ちゃんにとっておっぱいを飲む時間は、ママと一心同体になれる幸せなひととき。母乳そのものが体の栄養になっているのはもちろんですが、ママとのスキンシップを通しての心の栄養になっている大切な時間です。卒乳は、一心同体だったママとの自立への第一歩。不安になるのは当然です。大切なのは、「だいじょうぶだよ」とあたたかく受け止めてくれる安心感。一つおにいさん、おねえさんになれることを励ましながらかぎゅつとだきしめてあげる。それだけでも大好きなおっぱいの感覚を感じ、心の栄養につながっていると思います。

卒乳に向けておっぱいを減らしている時期は、情緒的にも不安定になりがちです。好きな遊びをいつも以上に楽しませてあげたり、たくさんスキンシップをとるよう心がけてあげると、スムーズな卒乳につながると思います。応援しています!(保育園保育士より)

べいあっぷ 読者ギャラリー

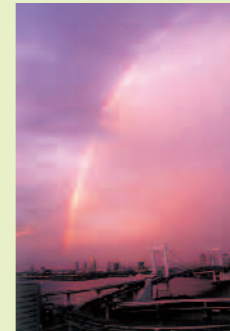
「田町駅」 榎本喜美子さんの作品



「さやかさんの作品」 芝浦4丁目の高層マンションから望む富士山



「ひとやすみ」 泥谷隆史さんの作品



小谷哲也さんの作品 「レインボーとレインボーブリッジ」



台場にじ子さんの作品



「和友さんの作品」 芝浦からの朝日



「小坂善男さんの作品」 引き潮の海浜公園



「松岡栄子さんの作品」 お台場に向かって出発

編集部では表紙、読者ギャラリーの作品[写真・俳句・イラストなど]を募集しています。次回の締切りは11月14日(金)必着です。この地域にちなんだ作品をお送りください。応募方法は作品にタイトルとコメントを添えて、住所・氏名・電話番号・作品返却希望の有無・匿名またはペンネーム使用希望の有無を明記の上、べいあっぷ編集部までお送りください。写真はデータでもプリントでもOKです。携帯写真も大歓迎です。読者のあなたが「べいあっぷ」を盛り上げてください。

問い合わせ・作品の送付先 住所: 〒108-8547 ※郵便番号だけで届きます 芝浦港南地区総合支所べいあっぷ編集部 電話: 6400-0011 FAX: 5445-4590 Eメール: sk-kuminnoe@city.minato.tokyo.jp

大募集 写真・俳句・イラストなど